

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成24年 4 月 6 日
【会社名】	ヘリオス テクノ ホールディング株式会社
【英訳名】	Helios Techno Holding Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田 原 廣 哉
【本店の所在の場所】	兵庫県姫路市豊富町御蔭703番地
【電話番号】	079-263-9500
【事務連絡者氏名】	取締役統括管理部長 川 坂 陽 一
【最寄りの連絡場所】	兵庫県姫路市豊富町御蔭703番地
【電話番号】	079-263-9500
【事務連絡者氏名】	取締役統括管理部長 川 坂 陽 一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目 8 番16号)

1 【提出理由】

当社及び連結子会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成24年2月8日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社及び連結子会社が保有する固定資産の一部において、経営環境の悪化や遊休化により減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」に基づき、減損損失を計上しております。

また、連結子会社において、希望退職者募集に伴う特別退職一時金等及び事業構造改善に伴う事業資産の評価減により、事業構造改善費用を計上しております。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、平成24年3月期第3四半期累計期間の四半期財務諸表において減損損失545百万円、並びに平成24年3月期第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表において減損損失646百万円及び事業構造改善費用336百万円を特別損失として計上しております。